1952年5月30日第3種郵便物認可

しんぶん赤旗

2005年4月18日 月曜日
日刊第19550号

発行所 日本共産党中央委員会
東京都渋谷区千駄ヶ谷4の26の7
〒151-8586　電話 03(3403)6111

©日本共産党中央委員会2005年

定価（税込み）
日刊月2900円（郵送は別途送料1380円）1部100円
日曜版月800円（同送料234円）1部200円
振替　00180-6-194897

ファクス［中央委員会　03(5474)8358
赤旗編集局　03(3350)1904］

日本共産党のホームページ
http://www.jcp.or.jp

# 湯沢市長（秋田）に鈴木氏

## 共産党員首長 合併新市で初

秋田県南部四市町村（湯沢市、雄勝町、稲川町、皆瀬村）の合併で誕生した新しい湯沢市の市長選は十七日、投・開票され、「新しい湯沢をつくるみんなの会」から立候補した鈴木俊夫氏（五四）＝無所属、元湯沢市長＝が、当選を果たしました。

つめかけた支援者や報道陣を前に万歳する、すずき候補（中央）ら＝17日、湯沢市

午後十一時十一分、「すずき一万三千七百票。残票五百」が伝わると、「わー！」「やった！」「バンザイ」と歓声が上がりました。

鈴木氏は元日本共産党県議。三年前の旧湯沢市長選に、市政刷新をめざす市民らに請われ無所属で立候補し、当選。合併新市での日本共産党員首長誕生は初めて。

「みんなの会」は無党派の人たちが多く参加する広範な市民の連合体。

元市長二人と元町長二人が争った激しい選挙戦でした。

鈴木氏は、湯沢雄勝合併協議会の会長として努力してきた経験から、「湯沢、雄勝、稲川、皆瀬の良さを生かして」の、▽地域自治組織の確立▽秋ノ宮、泥湯、小安峡の温泉を結び一大観光地として全国に発信▽酒、漆器、うどんなどの地場産業と農業振興▽ホームヘルプサービス利用料半額補助など合併前の優れた福祉施策の復活、などの政策を掲げてたたかいました。

三年前、鈴木氏に敗れた二坂信邦候補（六八）陣営は、公明党・創価学会が前面にでて反共デマ宣伝を行いました。

得票は次の通り。

当鈴木　俊夫54無新　一三九九三
二坂　信邦58無新　一〇三三四
遠藤　幸次58無新　六四一九
菅　義雄61無新　六一二五
（投票率＝80・18％）

### 福島 白河市・広島 庄原市で全員当選

福島県白河市議選が十七日投・開票され、日本共産党現職の伊藤邦光（六三）、森山千代（六三）、深谷弘（五二）の三氏全員が当選、現有三議席を確保しました。

広島県北部の一市六町が三月三十一日に合併した庄原市の市議選が十七日、投・開票され、日本共産党の藤木くにあき氏（五四）＝いずれも前職＝が当選し、定数三の旧口和町選挙区では松浦昇氏（六四）＝前職＝が議席を確保しました。

# 新基地 止めるまで

## 沖縄・辺野古 座り込み一周年集会

米海兵隊普天間基地（沖縄県宜野湾市）に代わる最新基地建設にむけた、ボーリング（掘削）調査に抗議し、建設予定地の名護市辺野古海域で住民らが座り込み行動をはじめてから十九日で一周年を迎えます。へリ基地反対協と基地の県内移設を許さない県民会議は十七日、辺野古海岸で集会を開き、県内各地から約四百五十人が参加しました。

（3面に関連記事）

県民会議の山内徳信共同代表は、「県民のたたかいが不当な基地建設を押し返しているが、最後まで絶対に気を緩めずたたかい抜こう。そのための一周年集会だ」と主催者あいさつ。政党、平和団体の代表らも決意を表明しました。

県統一連の新垣繁信代表幹事は、「憲法改悪や新基地建設を許せば、再び沖縄は戦争に巻き込まれてしまう」と力説。ジュゴン保護基金の東恩納琢磨事務局長は、「国が辺野古でどんなことをしているのか自分の目で確かめてほしい。ここに来れない人たちも、何らかの抗議の意思を示して、みんなで基地建設を止めたい」と訴えました。

日本共産党県委員会の古堅宗嘉書記長は、「辺野古からはじまった基地のない沖縄をめざすたたかいが、自衛隊誘致決議をはねのけた伊良部町や、普天間のヘリ部隊移設に反対する議会決議をあげた伊江村など、県内各地にひろがっている」と強調。「五月十五日の普天間基地包囲行動を成功させ、白紙撤回を勝ちとるまで運動を広げよう」とよびかけました。

新基地建設を断念させるまでたたかう決意を固め、がんばろう三唱する集会参加者たち＝17日、沖縄県名護市

# 憲法をこの手に

## 沖縄の思いたどる 2

戦争とは何か。その実相を伝え続ける中村文子さん（九二）（沖縄戦記録フィルム1フィート運動の会事務局長）。「ネットワーク九条の会沖縄」の代表世話人の一人です。

中村さんが、初めて憲法に出合ったのは、一九五〇年代半ばでした。

小学校教師でした。沖縄教職員会の会合で、ガリ版刷りの前文と九条が配られました。

戦争放棄、戦力不保持をうたっていました。

「荒波の向こうに輝く灯台のようでした」

そう回想するのには、わけがありました。

戦前は「軍国少女」でした。青年将校を見ると「立派ね」と振りかえって見ていたといいます。

師範学校生のとき教師が「軍人の妻にはなるなよ」といったことがありました。「なぜ？」と疑問に思っていました。

### 「荒波の向こうの灯台」

本土から修学旅行できた中学生と語り合う中村文子さん（中央）＝昨年3月、那覇市（沖縄戦記録フィルム1フィート運動の会提供）

### 一晩泣きあかす

教師になったのは三三年。生徒に「日の丸」の小旗を振らせ、出征兵士を見送らせました。

四一年に神奈川県に出向し、沖縄に戻ったのは四六年。焼け野原でした。鉄血勤皇隊、ひめゆり学徒隊として戦場に動員され、命を落とした教え子もいました。師範学校の教師の言葉を思い出しました。「『軍隊は、非人間的なところだ。戦争は野蛮だ』とおっしゃりたかったのだ」

教師に復職し、米国の作家パール・バックが自分の母を描いた『母の肖像』に出合いました。

南北戦争の時代、徴兵のため連行される息子にすがりつき追いかける母親―。中村さんには、「息子」の姿が、戦場で死んだ自分の教え子たちと重なりました。「なぜ、この母親のように、止められなかったのか」

当時の明かりは、米軍が捨てたビール缶に重油を入れ、テントの切れ端を芯にしたランプでした。読みながら泣きあかしました。

「教え子を、子どもを戦場に送る社会にしてはならない」。そんな思いが、むらむらとわいてきました。

そのころ出合ったのが、ガリ版刷りの憲法だったのです。

### 一粒の種植える

中村さんにとって、憲法は今も「灯台」であり続けています。改憲の動きに「戦争は相手をたくさん殺した方が勝ち。人間の罪悪の中で最たるものです。なぜ、このことを学ばないのか」。

9・11同時多発テロの翌年、小学校の講演で語りかけました。

「一粒の種を植えにきました。平和をこいねがう種、戦争に反対する行動力の種です」

事務所に、たくさんの感想文が送られてきました。

「戦争をやるぞーといったらいやですと反対できるおとなになりたいです」（六年生男子）／「約束したいことがあります。『私達はぜったいに戦争をおこしません。戦争をやろうとしたら、みんなでとめる』ということです」（同女子）／「せんそうは、ぜったいするな」と大きな声で言えるようにがんばりたいです」（三年生男子）…。

（つづく）

## ロサンゼルスの書籍見本市

# 日本共産党の英文書籍 米国で初めて出展

【ワシントン＝浜谷浩司】アメリカ・ロサンゼルスで二十三、二十四の両日開催される米国で最大規模の書籍見本市「フェスティバル・オブ・ブックス」に、日本共産党の英文書籍が出展されることになりました。

これは主催者側の案内に応じたもので、日本共産党の英文書籍がアメリカの書籍見本市で展示されるのは初めてです。

（3面に関連記事）

日本共産党が出展するのは、「日本共産党の八十年」など日本共産党の出版物四点と、『私たちの日本改革論』など不破哲三議長の著作七点（いずれもジャパンプレスサービス社発行）。

今年で十回を数えるこの見本市は、ロサンゼルス・タイムズ紙が主催し、会場ともなっているカリフォルニア大学ロサンゼルス校（UCLA）が提携して開かれます。

見本市のスポークスマン、マイク・ランゲ氏は、記者（浜谷）の電話インタビューにたいし、「参加する著者の質的・量的な高さ、取り上げられるテーマの幅広さ、出展の多さが特徴だ」と語りました。

同氏によると、この見本市は過去三年間は毎年十四万人の入場者を誇る権威あるもの。今年は約三百八十人の著者が参加し、会場ではサイン会、パネルディスカッション、朗読など多彩な行事が繰り広げられます。九十六あるパネルディスカッションのテーマは、さまざまな文学ジャンルにとどまらず、スポーツ、科学、芸術、さらには「9・11後の人権」など政治問題も取り上げられます。

「出展者にとって見本市はどんな場になるでしょうか」との記者の質問に、ランゲ氏は「熱心な読者、文字で表現された言葉や考えへのかかわりを喜びとし、相異なる考え方に耳を傾ける人々と出会えるでしょう」と答えました。

# 過疎地以外も統廃合

## 塩川議員試算「基金」で赤字埋まらず

### 郵政民営化

郵便公社を民営化すれば、過疎地ばかりか多くの地域で郵便局の統廃合が必至であることが、日本共産党の塩川鉄也衆院議員の試算で明らかになりました。

日本郵政公社がおこなった二〇〇三年度の郵便局別の損益試算をもとに、塩川議員が地域別に整理したものです（表）。試算によれば、北海道、東北、信越、北陸、中国、四国、九州、沖縄の大半の郵便局は赤字です。この赤字を、関東、東京、東海、近畿地方の郵便局の黒字で埋め合わせていることがわかります。全国一律の郵便貯金サービス提供が義務付けられている郵政公社だからこそ黒字地域の収益を赤字地域の損失に配分することができているのです。

塩川鉄也
衆院議員

小泉首相が決めた民営化法案骨子では、郵政事業を貯金や簡保など四つの会社に分割します。完全民営化する郵便貯金会社や簡易保険会社には全国一律サービスの義務付けはありません。

もうけ本位の民間株式会社になれば、採算が最優先されます。民間銀行が店舗を次々と地域から撤退させていることをみれば、民営化後、北海道、東北、信越、北陸、中国、四国、九州、沖縄の赤字局からの撤退や、統廃合が避けられなくなるのは明らかです。

政府は、過疎地でのサービスを維持するために一兆円の「基金」を創設するとしています。郵便局一局あたりの交付額は六百万円です。塩川議員の調べによると、沖縄県の場合、過疎地二十七局を含む五十六局の特定郵便局で、郵貯簡保サービス提供で一局平均千七百九十六万円の赤字がでています。これを、民営化後の「基金」が交付する一局六百万円では補てんできません。

塩川議員は「民営化で利潤追求の民間会社になれば、不採算地域の費用は、もうけによって補う対象ではなく、切り捨てる対象になります。全国津々浦々にある郵便局網をずたずたに切り捨てることになる民営化は撤回すべきです」と指摘します。

郵便貯金事業の支社別損益状況
（2003年度）

| | 黒字局数 | 赤字局数 | 黒字額（億円） | 赤字額（億円） |
|---|---|---|---|---|
| 北海道 | 187 | 1039 | 9 | ▲116 |
| 東北 | 209 | 1728 | 9 | ▲176 |
| 関東 | 1811 | 584 | 284 | ▲41 |
| 東京 | 869 | 645 | 102 | ▲118 |
| 東海 | 688 | 267 | 131 | ▲30 |
| 関越 | 286 | 695 | 16 | ▲49 |
| 南関 | 291 | 386 | 20 | ▲28 |
| 信越 | 1461 | 588 | 205 | ▲53 |
| 北陸 | 1978 | 1132 | 257 | ▲116 |
| 東海 | 458 | 1303 | 31 | ▲108 |
| 近畿 | 388 | 550 | 33 | ▲38 |
| 中国 | 475 | 2049 | 27 | ▲226 |
| 四国 | 10 | 170 | 0 | ▲21 |
| 九州 | | | | |
| 沖縄 | | | | |
| 全国 | 9111 | 11136 | 1124 | ▲1124 |

注）・日本郵政公社の試算にもとづき塩川議員がまとめたもの。
・金額の億単位未満は四捨五入のため、合計金額があわないことも。
・▲はマイナス。

## 潮流

郷里の知り合いにもらったタケノコが、食卓で大活躍です。煮物にいためり物、タケノコご飯にみそ汁に▼香ばしく歯切れのいい、モウソウダケのタケノコ。食べると元気づいたような気になるのは、あながち錯覚とは限らないといいます。地上に頭を出したら一晩に一節ずつ伸びるという竹だから、タケノコも成長への勢いに満ちています▼日本にモウソウダケが入ってきたのは、十八世紀前半です。中国から、沖縄をへて鹿児島へ。やがて全国に広がりました。モウソウ（孟宗）はもともと、昔の中国の人名だそうです。病んだ老母に食べさせようと、雪の下のタケノコを探し出した孝行者らしい▼タケはタケでも、中国料理に使われるメンマは竹ではないという話があります。戦前には「支那竹」とよばれていましたが、実はイネ科の中国産マコモの芽だというのです。ふつうメンマの原料は、台湾や中国のマタケ（麻竹）のタケノコだとされるのですが。メンマといえばラーメン。「ラーメン」の名のいわれも、いくつか伝わっています▼一つが、札幌発の説です。一九二〇年代、札幌のある食堂で、中国人の手になる本場のめんが評判をとる。しかし、日本人の客は、中国人を差別するよび名で注文した。それに胸を痛めた店の主が、注文をうけるときの中国人のかけ声から、「ラーメン」の名を思いついた…▼日本と中国の間の歴史に、つい思いを巡らす今春です。タケノコのように伸びやかで竹のようにしなやかな、交流の発展を願いつつ。

## 天気

北海道から九州にかけては高気圧に覆われおおむね晴れるでしょう。東日本は弱い気圧の谷の影響で夕方以降、雲が広がりやすい。沖縄は、南から湿った空気が入るため曇りや雨。

## ニュースと読み物

32市議選いっせいに告示
日本共産党の87氏が立候補　4

島村農水相に外食業界献金　15

憲法の精神に背く「昭和の日」法案　2

「フリーター応援」催しのぞいて見ると…　5

パキスタン大統領とインド首相が会談　7

月曜インタビュー
津波災害史研究者 山下文男さん　9

コウモリのすみか守れ
哺乳類学会が要望書　14

女子ゴルフ
横峯さくらが初優勝　10